

(様式1)

身教学発第28号

令和4年4月15日

文部科学大臣 殿

身延町長 望月 幹也

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

身延町公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和3年度（1年間）

(担当)
身延町教育委員会
学校教育課 教育総務担当
TEL : 0556-20-3016 (直通)

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和4年4月上旬 学校関係者に事業の効果を聴き取り
令和4年4月13日 評価結果を決定

(2) 評価の方法

・成果指標を設定して、事業の成果を定量的に把握し、評価する。
教育環境の質的な向上を図る整備については、降雨後にグラウンドが活用できない日数を指標とし、これまで年間50日程度だった日数を、令和3年度の事業完了後の7ヶ月間で5日以下とすることを目標とする。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、充分達成できた。
身延小学校のグラウンド整備事業については、利便性の向上により教職員のみならず児童や保護者から好感触を得ているほか、グラウンドの水はけ改善により主に体育科の授業において降雨後に場所の変更が必要になることが全くなり、大きな効果を上げている。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

身延小学校のグラウンドの土の入れ替え及び遊具の更新整備を実施した。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

| 学校等の名称 | 目標 | 事業区分 | 整備方針 | | | | 事業完了年月日 | (実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等 | 備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記) |
|--------|-----|------|--------|------|------|------------------|---------|--------------------------------|----------------------------------|
| | | | 事業単位 | 建物区分 | 構造区分 | 全事業期間 (契約～完成) | | | |
| 身延小学校 | (4) | 09 | 屋外教育環境 | - | - | R3.5～R3.8 | R3.11.1 | | |